

【研究主題】

自分の考えをもち、伝え合う児童の育成

～問題解決学習を通して～

第1回 研究授業

令和7年6月18日（水）

第5学年 国語「文章の要旨をとらえ、考えたことを伝え合おう」

○研究主題に迫るための手立て

【視点1 考えをもたせるための手立て】

- ・ワークシートの工夫
- ・文書作成ソフトの活用
- ・学習過程の掲示

【視点2 伝え合うための手立て】

- ・グループ編成の工夫
- ・助言し合う際の視点の明確化

○授業の様子



【協議会の内容】

- ・見開きのワークシートは教科書をめくらなくても全文が見渡せ、書き込めるスペースもあってよかった。
- ・書くことへの苦手意識に対する手立てとして、文書作成ソフトを使用したのは効果的だった。
- ・教室内に学習の軌跡が掲示してあり、授業の始めに前時までの学習を振り返りに活用していたのがよかった。
- ・児童が課題に取り組む際、黒板を見れば学習内容が確認できる環境になっていた。
- ・要旨をまとめるのに「文字数を減らす」ことだけでなく「大事なことを落とさない」ことも更に強調して指導したい。
- ・意図的なグループ分けによって話し合いが活発に行われていたが、更に活発になる手立てを考えたい。